

平成26年度予算見積調書（12月補正予算）

課室名 公園スタジアム課
 担当名 公園計画・事業担当
 内線 5403

単位：千円

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
B1	新たな森建設費			一般会計	土木費	都市計画費	公園費	新たな森建設費			
事業期間	平成22年度～平成32年度	根拠法令	都市公園法、彩の国みどりの基金条例			戦略項目	10	みどりと川の再生			
						分野施策	040101	みどりの再生（身近な緑の保全・創出・活用）			
1	事業の概要 県の重点施策である「みどりと川の再生」を強力に推進し、みどりの少ない都市部において、核となる新たな森を創造する。 (1) 新たな森建設費 690,914千円 事業地：春日部市大増新田地区 面積：約16ha			5 事業説明 (1) 事業内容 埼玉県では、ここ30年間で平地林など身近なみどりが約6,500ha減少しており、特にみどりの少ない都市部においてまとまった緑を創出するため、核となる「新たな森」を創造する。 690,914千円 ・用地買収 314,054千円 ・物件補償 183,518千円 ・工事請負費 141,575千円 ・委託費 50,926千円 ・事務費 841千円 (2) 事業計画と事業費 平成25年度 2,220百万円 都市計画決定、用地買収、工事 平成26年度 691百万円 用地買収、工事（土地造成等）、園地実施設計 平成27年度 1,692百万円 一部供用開始（3.5ha、並木道の一部、仮駐車場、仮設管理棟等）、工事 平成28年度 809百万円 工事（照明灯、ベンチ、遊具、植栽等） 平成29年度 309百万円 工事 平成30年度 309百万円 工事 平成31年度 318百万円 工事 平成32年度 340百万円 工事、全面供用開始 合計 6,688百万円 (3) 事業効果 新たな森を整備することにより、約16haの「みどり」を創出し、潤いや安らぎのある自然環境を次の世代に引き継ぐことができる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 平成27年度末までに整備する園路やトイレ、駐車場、仮設管理棟などの施設に対して、後から寄附やネーミングライツなどを募る。 イ 平成28年度以降、照明灯やベンチ、遊具、植栽などを整備するが、これらの施設については、企業や団体からの寄附により整備し、費用は原則「0」とする。 (5) その他 事業の執行が2か年にまたがる見込みの工事請負費等について、349,720千円の繰越明許費を設定する。							
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3	地方財政措置の状況 なし										
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 なし										
補正要求額・審査額		繰入金	県債				一般財源	補正後の予算額	当初予算額	現計予算額	
決	690,914 (繰越明許費 同上)	172,773	518,000				141	690,914			
要	690,914	172,773	518,000				141	690,914	うち一財	うち一財	
現	0						0				

【審査の考え方】

今後の生活の展望に不安を覚える地権者の方の声に答えるため、今後の事業の継続に必要な経費の追加の必要性を認め、要求額を措置した。

- 都市整備部・B1 -

※ 平成26年度埼玉県一般会計補正予算（第6号）の予算見積調書